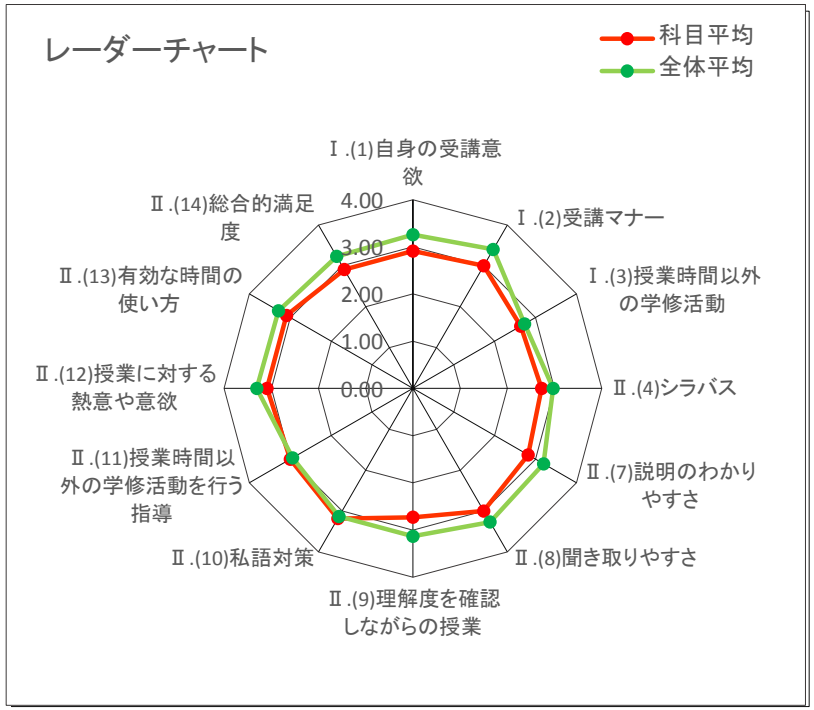
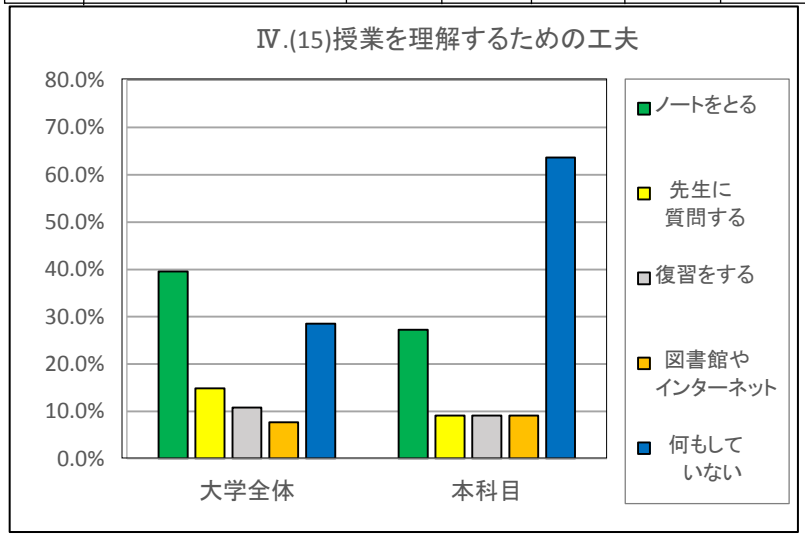
講義科目　授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	Ⅰ.(1)	2.91	3.26
	Ⅰ.(2)	3.00	3.40
	Ⅰ.(3)	2.64	2.73
講義内容・方法	Ⅱ.(4)	2.73	2.97
	Ⅱ.(5)		
	Ⅱ.(6)		
	Ⅱ.(7)	2.82	3.20
	Ⅱ.(8)	3.00	3.27
	Ⅱ.(9)	2.73	3.13
	Ⅱ.(10)	3.18	3.13
	Ⅱ.(11)	3.00	2.94
	Ⅱ.(12)	3.09	3.31
	Ⅱ.(13)	3.09	3.29
満足度	Ⅱ.(14)	2.91	3.23

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2,（あまりそう思わない）、1（そう思わない）

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
Ⅳ.(15)	授業を理解するための工夫	27.3%	9.1%	9.1%	9.1%	63.6%



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3)	2.85	3.13
講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(13)	2.95	3.15
総合的満足度 Ⅲ.(14)	2.91	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2014年度　前期
時間割番号	13405/13451
科目名	システムインテグレーション/経営工学
教員名	

①授業計画の達成度について

3回生対象の上級科目であり、私自身も初めて担当する科目であったため、当初の計画どおりには進められなかった部分があった。システム系の科目としては、そのカバーする範囲が広く、かつ実践的であり、システム系の集大成のような性格があるため、プログラム言語を教えるのとは全く異なり、どうしても高度な内容にならざるを得ず、学生諸君にとっては困難な授業であったようである。
その課題を克服できるような講義には至らず、それを来年度の課題としたい。

②授業の進め方について

パソコン教室で実施したので、レジュメもwordのファイルで渡し、そこに直接、パソコンから講義の内容などを入力してもらい、それをノートとしてもらった。受講生は3回生以上だったので、比較的、入力もスムーズであったように思う。問題への自主的な取り組みを求めて、小レポートを何度か課したが、まじめにやって提出する学生とそうでない学生がいて、提出しない学生への催促をもっとやるべきであった。関連するビデオを用意してみてもらったが、午後一番の講義ということで、ビデオを流すと休憩して寝てしまう学生もおり、より問題意識を高めた上で、ビデオを見せる必要があると感じた。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

この講義は、断片的な知識ではなく、システム系の諸々を総合化する高度な内容であるため、受講のための前提知識が多く求められる。しかし、必ずしもそれらをすべて備えた学生が受講するとは限らないため、そこをケアしながら、講義しなければならず、個人差もあり、なかなか難しいのが実情である。
しかし今年、講義をしてみて、システム系の学生諸君のおよその実態が把握できたので、今年の講義のシラバスを再構成し、新しいアプローチも取り入れながら、より満足度の高い講義になるように努力していきたい。

奈良学園大学